

(学校運営協議会・報告様式)

令和4年度 第3回 桜島小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和4年9月29日(木) 11:00~12:10

2 場 所 視聴覚室

3 あいさつ (委員長, 学校長)

委員長あいさつ

10月1日(土)に桜島まつりが行われる。地域の自治会やPTAなど、協力いただいている。

学校長あいさつ

本日、授業参観、給食試食会も予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、授業参観が延期、試食会は中止になった。

4 協議

・全国学力学習状況調査の結果から

- ・本年度は、国語・算数のほかに理科も行われた。
- ・テレビやゲームを3時間以上している割合は高くなっている。SNSの割合が高い。
- ・家庭学習の時間は少なく、読書の時間も少ないという結果だった。
- ・学校として、授業改善を行い子どもたちが考えを説明する力をつけていきたい。読書は、図書館祭など本に興味をもてるような取組を計画し、読書活動も力を入れていく。家庭学習は、保護者の協力も必要なので、連携を取りながら取組でいきたい。家庭学習強化週間も10月13日から行う予定。

(委員長から)

- ・家庭学習は、家庭の力が必要。コロナ禍で実現ができていないが、放課後、地域で子どもたちをあずかり、そこで1時間でも机に向かう習慣づけができるようなことができればと思っている。

・学校アンケートの結果から

- ・保護者アンケートの結果から、概ね肯定的にとらえていただいていることがわかる。しかし、課題の部分もみられるので、改善をしていきたい。
- ・児童アンケートの結果から、学校で力を入れて取組んでいる「あいさつ」について、8割の児童はしていると答えている。しかし、していないと答えている児童もいるので、「挨拶をすると気持ちがいいな」と感じら

れる取組をあいさつ部や児童会を中心に推進していきたい。

(委員から)

- ・コロナ禍で、様々な行事が縮小や中止、延期になっており、以前のように学校に出向き、子どもの様子を見る機会が少なくなっている。保護者の中で、学校での子どもの様子があまり伝わってこないという声も聞いたことがある。現在のような状況でも、保護者が学校の様子がわかる方法を考えていかなくはいけないと感じている。

(副委員長から)

- ・来校して参観できなくても、授業の様子をライブ配信している学校もある。取組の方法を検討し、配信していくこともできるのではないか。

(委員長から)

- ・先生の負担にならないように、地域の方でICTが得意な方に協力していただく方法もある。

## 学校行事予定について

10月、11月の主な行事の報告を行った。

## 今後の予定

白子中校区学校運営委員会の連絡(第4回学校運営協議会も兼ねる)

第5回学校運営協議会の連絡(学校保健安全委員会も兼ねる)

## 5 教育委員会から

教育支援課 コミュニティスクール推進コーディネーター杉谷直俊先生

- ・全国学力状況調査の結果が、桜島小は全国に近づいてきている。読書や家庭学習の時間が短い、テレビやゲームの時間が長いというのは、鈴鹿市の課題でもある。
- ・委員の方から学校からの発信方法について意見をいただいたが、ぜひ、検討していただきたい。様々な面で負担にならないような方法で進めていけるとよい。

以上